

電 力 情 報

NO. 28

平成 21 年 7 月 28 日

東 北 電 力 (株)

6 月分の電力需給実績について

1. 電力需要について (表 - 1 参照)

6 月分の販売電力量は、59 億 7,100 万 kWh、対前年比 92.5% の実績となりました。これを用途別にみますと、以下のとおりです。

○ 特定規模需要以外の需要 (自由化対象以外のお客さま)

電灯は、対前年比 100.3% と、ほぼ前年並みの実績となりました。

特定規模需要以外の需要の合計では、対前年比 99.9% の実績となりました。

○ 特定規模需要 (自由化対象のお客さま)

業務用電力は、対前年比 99.3% と、ほぼ前年並みの実績となりました。

特定規模需要の合計では、対前年比 89.3% の実績となりました。

なお、産業用その他電力については、大口電力が大きなウエートを占めており、その概要は以下の参考のとおりです。

[参 考]

○ 大口電力

大口電力は、世界経済悪化による減産影響などから、対前年比 83.4% の実績となり、平成 20 年 11 月分以来 8 カ月連続で前年実績を下回りました。

2．供給力について（表 - 2 参照）

6月の発受電電力量の合計は、66億3,600万kWhとなり、対前年比93.5%、対計画比97.3%の実績となりました。

（自社水力）

電源地点の降水量が少なかったことなどから、出水率76.1%の渇水となりました。
発電量は、前年を5,400万kWh下回る5億9,700万kWhとなりました。

（自社火力）

需要の減少などにより、発電量は前年を1億1,600万kWh下回る38億4,100万kWhとなりました。

（自社原子力）

女川原子力発電所2号機および3号機などの前年度との運転状況の違いにより、発電量は前年を2億100万kWh下回る10億1,500万kWhとなりました。

（他社受電）

他社発電所の前年度との運転状況の違いなどから、他社受電合計では前年を1,600万kWh下回る19億5,000万kWhとなりました。

以 上